

パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム 100周年を迎える『雲へ向かうレース』

標高2,862mからスタートし、4,300mでゴールする天空のモーターレース『パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム (PPIHC)』が6月26日にコロラド州コロラドスプリングス市の西約16Kmに位置するパイクスピーク山で開催されます。その標高の高さから『雲へ向かうレース (Race to the Clouds)』とも呼ばれ、空気の薄い厳しい環境の中、ドライバーもマシンも高度な技術を要求されます。標高差約1,422m、156のコーナーから成る全長約20Kmを駆け上る迫力満点のレースです。



『「雲へ向かうレース」の名に納得のコース
© www.VisitCOS.com

1916年に第一回大会が開かれた当レースは、『インディ500』に次ぐ全米で二番目に長い歴史を誇るモーターレースです。四輪車と二輪車の部門に大別され、EV改造、タイムアタック、無制限、電動二輪、サイドカーなどの計16クラスが設けられています。今年のエントリー数は100周年に合わせ、四輪に67、二輪に33の計100エントリー。日本からは1988年から参戦を続けている田嶋伸

博、奴田原文雄、山野哲也の各選手が四輪車部門に出場。二輪車部門に挑むのは、岸本ヨシヒロ、渡辺正人、伊丹孝裕、各選手です。全選手がPPIHC参戦の経験ありという頼もしい日本勢に今年も大きな活躍が期待されています。アメリカ、カナダ、フランス、オーストラリアなどの選手を相手に熱い戦いを繰り広げてくれることでしょう。出場選手のリストは[こちら](#)をご参照ください(随時更新)。

レースは6月26日(日)の朝8時スタートです。観戦チケットは、当日券が70ドル、インターネットで販売されている前売券は60ドルで、二枚以上購入の場合はディスカウントがあります。チケットに関する詳細は[こちら](#)をご覧ください。18日~25日の期間は、[パイクスピーク・スปีドウィーク](#)と題し、26日のレース当日まで一週間にわたり様々なイベントが開催されます。

- 18日(土)、19日(日): [エアーストリップ・アタック](#) 200台の市販車(レース仕様ではない車)が約800mのエア



レースのスタート地点: 背後に見えるのが標高4,302mのパイクスピーク
© www.VisitCOS.com

ーストリップ(滑走路)上を時速 360Km を超えるハイスピードで競い合う。観戦前売券は一日 20ドル、両日 30ドル。当日券はそれぞれ 25ドルと 35ドル。会場はコロラドスプリングス空港。

- 20日(月): [テック・インスペクション](#) 参戦予定の車両点検を見学するイベント。無料で一般公開される。
- 21日(火)～ 24日(金): [練習走行/レース予選](#) チケットは事前のオンライン購入のみで 1日 25ドル。
- 24日(金): [ファンフェスト](#) バイクのパフォーマンスの他、ビアガーデンや各種ブースが出展。出場選手と会える機会も。コロラドスプリングスの街で午後5時から9時頃まで。
- 25日(土): [ロッキーマウンテン・スーパーエンデューロ](#) スーパークロス、トライアル、エンデューロの要素をミックスさせた新しいタイプのオフロードバイクレース。観戦料は10ドル。コロラドスプリングス北西約30Kmにあるユートパス・サドルクラブで開催。

バイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライムについての詳細は[公式サイト](#)でご確認ください。

コロラドスプリングスについて:

コロラド州コロラドスプリングスは、州都デンバーに次ぐ州第2の都市です。人口約43万人が暮らす標高1,839mの洗練されたリゾート地で、国際級のアトラクションが数多くあります。国立自然ランドマークに登録されているガーデン・オブ・ザ・ゴッズをはじめ、自然の鉱泉が湧き出すマントゥスプリングスの街があり、また標高4,302mのバイクスピークまで鉄道で登ることができます。歯車を使った鉄道としては世界一の標高の高い場所まで行く鉄道として人気を集めています。アクセス:デンバーから南に約 112km、車で約 70 分。

コロラド州について:

アメリカの屋根とも言えるロッキー山脈に広がるコロラド州は標高が高く、州都デンバー市は1600m、郊外には日本のアスリート達が高地トレーニングを行うボルダー市があります。州の観光資源を代表する国立公園は4つあり、そのうちの一つメサベルデ国立公園は世界文化遺産です。コロラド州は、初夏には色とりどりの高山植物が美しく咲き乱れ、秋はアスピンの森が山々を黄金色に染め、冬にはワールドクラスのスキーが楽しめるといった、四季それぞれの魅力があふれています。数々の鉄道、サイクリングやハイキングのアウトドア、そして、あちらこちらに湧き出る温泉や鉱泉など様々なアトラクションの選択肢があるのも特徴です。また、ロッキー山脈から湧き出る美味しい水を使ったクラフトビール、地産地消のFarm to Table(農園から食卓へ)のコンセプトにもとづく新鮮なオーガニックの野菜や肉を使った料理が味わえるアメリカを代表するカルナリーツリーズムのメッカでもあります。

コロラド州政府観光局

公式サイト: <http://www.visitcolorado.jp/>

Facebook ページ: <http://www.facebook.com/VisitColorado.JP>

Twitter: <http://twitter.com/visitColoradoJP>

本リリースに関するお問い合わせ先:
コロラド・サウスダコタ・ワイオミング州政府観光局内
コロラド州政府観光局 南部貴子
TEL: 070-5088-2364 E-mail: info@uswest.tv